

わらび WARABI

# 市議会 だより

No.186  
2014・6

## 編集

蕨市議会議会だより編集委員会  
TEL／048-433-7733  
FAX／048-432-7991  
Eメールアドレス  
gikai@city.warabi.saitama.jp



## 目次

- 平成26年度予算を全会一致で可決 … P02
- 平成26年度一般会計予算会派代表質疑 … P04
- 賴高市長のあつたか市政を問う … P06
- 6月定例会の日程(予定)・編集後記 … P14

## ご意見をお寄せください

今回の表紙写真は、蕨市マスコットキャラクターのワラビー(ワラビーくんとワラビーちゃん)が市議会の議場を表敬訪問したときの様子です。二人で本会議を再現し(?)、ご満悦のようです。

ぜひ、今後の参考のために市議会だよりについての感想やご意見をお聞かせください。



# 平成26年度予算を全会一致で可決

3月定例会は2月25日から3月25日までの29日間の会期で開催されました。

今定例会では市長の施政方針表

明が行われたほか、平成26年度一般会計・病院事業会計・水道事業

会計予算等の議案に対し、各会派から多岐にわたる質疑がなされました。

また、3日間にわたった一般質問では、13人の議員が防災・減災対策や福祉入浴券の利用拡充、自転車の交通安全対策等といった市政の重要な課題を取り上げました。

最終日には請願3件・陳情2件を不採択としたほか、29件の市長提出議案と4件の議員提出議案を全て原案のとおり可決し、閉会となりました。

平成26年度予算は431億8千607万7千円(前年度比3.3%増)に

平成26年度予算は一般会計219億円、特別会計(全6会計)159億9千万円、企業会計(全2会計)52億9千607万7千円の原案どおり可決され、総額で431億8千607万7千円となりました。

今年度からスタートする「コンパクトシティ蕨」将来

ビジョン施策や、市民要望に基づく市長マニフェストの実

現をはじめとして、市民の安全・安心な暮らしと活力あふれるまちづくりに配慮した予算編成になっています。

## ◆災害への備え

東日本大震災や県の地震被害想定調査を踏まえ、地域防災計画の見直しを図る他、防災教室のない小・中学校に新たに防災教室を設置する等により、災害対策の強化を図りました。

◆健康なくらし

わらび健康アップ計画普及啓発事業として、モデル地区の指定や健康教育事業、情報発信等の経費を計上した他、総合健康診査事業でオプション検査に賄がんリスク検診を新たに追加しました。また予防接種や人間ドック、30歳代を対象とした個別健康診査や国民健康保険被保険者の特定保健指導も予算計上しました。



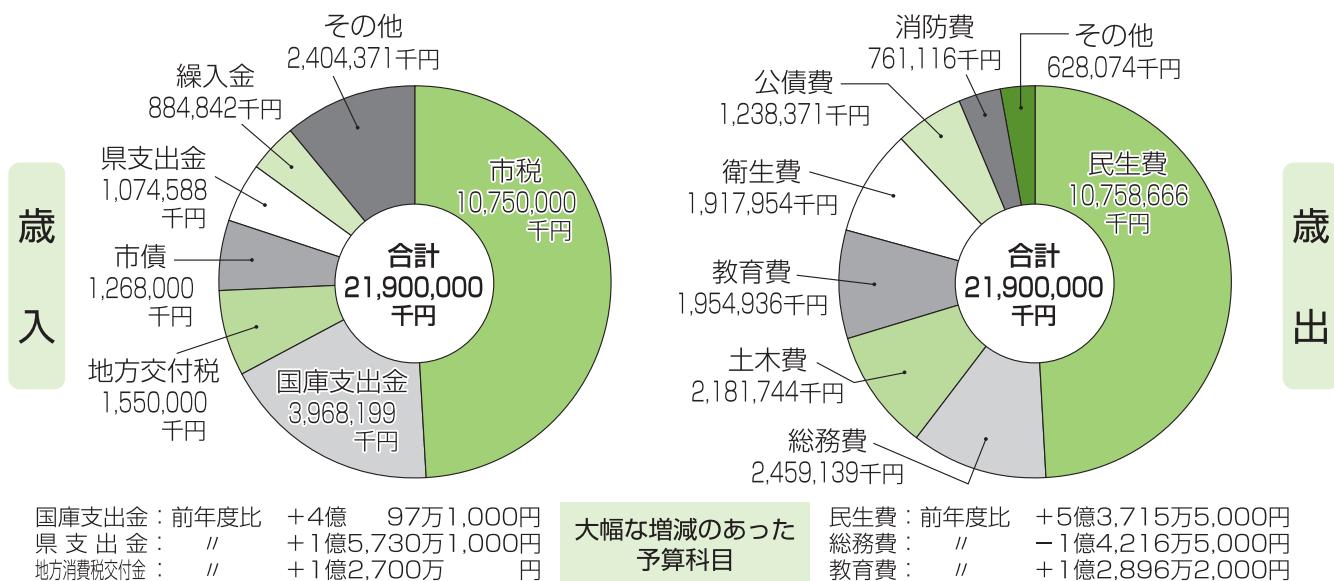
## ◆学習環境の充実

引き続き35人程度学級を小学校全学年で実施するとともに、学校図書館教育支援員を増員し、読書活動の充実を図ります。また、昨年度小学校3校で始めた、わらび学習土曜塾推進事業を今年度より全7小学校で実施します。

その他にも、放課後子ども教室推進事業において、利用する子どもの増加に対応するため、学習アドバイザー等スタッフの充実を図ります。

# 平成26年度一般会計予算は219億円(前年度比2.5%増)に

## 平成26年度一般会計歳入・歳出予算内訳



蕨駅東口コミュニティ・ショッピング道路に更なるにぎわいと活力を

中央第一地区まちづくり事業として、測量や鑑定、設計等に要する費用や拡幅整備補助金を計上するとともに、必要な事業用地の取得を進めていきます。

また、蕨駅東口コミュニティ・ショッピング道路の基本整備方針を検討する費用や、道路のひび割れ等の路面状況を調査する費用、一中脇の緑川に架かる人道橋の架け替え費用等を計上しました。

イ・ショッピング道路の基本整備方針を検討する費用や、道路のひび割れ等の路面状況を調査する費用、一中脇の緑川に架かる人道橋の架け替え費用等を計上しました。

県の小児慢性特定疾患医療給付事業の対象となっている子どもに対し、日常生活用具を給付する費用を新たに計上した他、あすなが学園が新たに実施する保育所等訪問支援事業に対する負担金を従来の運営費負担金に追加しました。

### ◆住環境の整備

給付事業の対象となっている子どもに対し、日常生活用具を給付する費用を新たに計上した他、あすなが学園が新たに実施する保育所等訪問支援事業に対する負担金を従来の運営費負担金に追加しました。

### ◆障害者支援

その後、「開かれた議会・情報の共有」についての10項目を、どうしたら蕨市議会を市民の皆さんに身近に感じてもらえるかといった角度から話し合いました。

もう一つの「議会の機能」としました。その後、「開かれた議会・情報の共有」についての10項目を、どうしたら蕨市議会を市民の皆さんに身近に感じてもらえるかといった角度から話し合いました。

まず「議会基本条例」について、各会派から出された項目を協議しやすくするために、大きく二つに分けることに、「一つ」は「開かれた議会・情報の共有」、もう一つは「議会の機能・権限の強化」としました。

平成23年12月定例会において設置された議会改革推進特別委員会の委員長より、これまでの委員会活動についての中間報告がありました。

## 議会改革推進特別委員会 中間報告

「議会改革推進特別委員会」においては、議会の「権限の強化」については18項目を協議し、市議会として市政運営の監視をどのように効果的に行うか、法に定められている機能・権限をいかに発揮できるか等について種々検討を重ねました。

それについて委員から多くの意見が出され、意見の一致が見られたもの、そうでないものと様々ありました。今後は条文の検討を行います。

次に「一般質問」については、「議会基本条例」の中でも取り上げて議論を行いましたが、それとは別に質問時間についての検討を行いました。

各会派から「30分では短いので時間延長を」と言う意見が出ました。延長時間については、5分ないし10分程度という意見が大半を占めておりました。そこで、「試験的に5分間延長して実施をしてみたらどうか」という意見も出ました。今後も引き続き、質問時間の延長について議論していくことになりました。